

# 墨田区立図書館 ・コミュニティ会館図書館 Newsニュース

鎮まりし山起こさんと  
野焼きかな  
よしゑ



図書館電話案内サービス TEL : 3612-6048

## 目次

図書館探検隊 図書館ウェブサイト《ZoomSight》について 1 ページ	ZoomSight	新着案内ダイジェスト（一般書）／読書案内	・ 4 ページ
ベストリクエスト／今月の特集	・ 2 ページ	「隅田川の白魚のはなし」	・ 5 ページ
新着案内ダイジェスト（児童書）／ママの本棚	・ 3 ページ	3月の行事予定・図書館カレンダー／図書館案内	・ 6 ページ



## 図書館ウェブサイトの ズームサイト 《ZoomSight》(アシスタントツール)をご存知ですか？

《アクセシビリティ・サポーターZoomSight》は、視力の弱い方や色の識別が苦手な方、日本語を読むのが苦手な方が、ホームページを快適に閲覧するためのアシスタントツールです。

コントローラーのボタンをクリックするだけの簡単な操作で、【文字・画像サイズを変更】【画面カラーを変更】【内容を音声で読み上げ】【本文にひらがなやローマ字でふりがなをふる】など、自分にとって使いやすい設定にすることができます。どうぞご利用ください。

文字・画像サイズを大きくしたり  
ふりがなを振ったり、ページを読みあげたい  
よい見やすく読みやすく、使いやすく

1 墨田区立図書館のトップページ



図書館のトップページのアイコン  
をクリックして起動してください

2 ZoomSight 《ZoomSight》のコントローラーが表示されます



### 表示サイズ 変更機能

文字も画像も同時に50%から300%まで変えることができます

### カラー変更機能

画面の色を『白黒表示』『白黒反転表示』『色の反転』のいずれかに変えることができます

機能の詳しい使い方は『使い方』(ヘルプ)を参照してください

### ふりがな機能(るび)

ページの本文に『ひらがな』や『ローマ字』でふりがなをふることができます

### 音声読みあげ機能

ページの内容を合成音声によって読みあげることができます

# ベストリクエスト

(2月28日現在)

順位	先月	署名	著者	予約数
1	—	ホームレス中学生	田村裕	390
2	—	楽園 上	宮部みゆき	262
3	—	楽園 下	宮部みゆき	255
4	(↑) 5	陰日向に咲く	劇団ひとり	203
5	(↓) 4	ダイイング・アイ	東野圭吾	193
6	(↑) 7	女性の品格—装いから生き方まで—	坂東眞理子	174
7	(↓) 6	夜明けの街で	東野圭吾	155
8	—	のだめカンタービレ・第1巻～6巻セット	二ノ宮知子	152
9	—	私の男	桜庭一樹	146
10	—	おひとりさまの老後	上野千鶴子	126
11	—	チーム・バチスタの栄光	海堂尊	104
12	(↑) 27	スタバではグランデを買え!—価格と生活の経済学—	吉本佳生	102
13	(↓) 12	花より男子(だんご)・第1～10巻セット	神尾葉子	95
14	(↓) 13	のだめカンタービレ・第7巻～12巻セット	二ノ宮 知子	94
15	(↑) 19	夢をかなえるゾウ	水野敬也	93

☆ 掲載順位以下のベストリクエストは、館内OPAC(利用者用検索・予約機)の「ベスト・オーダー」、インターネットの「予約ベスト」でご覧になることができます。



☆ 墨田区立図書館・図書室では、季節や行事に合わせてテーマを決め、資料を集めて展示しています。毎回様々なテーマで沢山の資料が集まる「特集コーナー」、どうぞご利用ください。

館名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：世界が認めた墨田人「北斎」 児童書：「本はともだち—図書館おすすめの本」 窓ぎわの児童書：「おさかなの本」
緑図書館	一般書：「昭和の交通文化史」 ヤングアダルト〔Y・A〕：「犬 VS 猫」
寺島図書館	児童室1：「はる」 児童室2：「春」
立花図書館	一般書：「新生活に向けて」 児童書：「世界のむかしばなし・民話」 えほんのひろば：「ともだちの本」
八広図書館	一般書：「ええ～ お笑いを一席」 「芥川・直木賞 受賞・候補作品」 児童書：「はる・なかよし」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「<和>を楽しみませんか？」 児童書：「とり」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書 上旬：「入園・入学準備」 「マナーの本」 下旬：「旅に出よう」「お花見の季節です」 児童書 上旬：「にゅうがく・にゅうえん」 下旬：「はるのえほん」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「どさんこ文学」 一般特集2：「春のスタート応援します」 児童特集：「ほんのなかにもはるがいっぱい」

## 新着案内ダイジェスト（児童書）

書名	著者名	出版社	請求記号
ドイツのごはん（絵本世界の食事 6）	銀城康子	農山漁村文化協会	290 え
地球を救う仕事ー14歳になったら考える1	くさばよしみ編著	汐文社	Y 333 く
教育格差（シリーズ格差を考える 2）	稲葉茂勝	ほるぷ出版	372 い
植物にもへそがある！？	江川多喜雄	童心社	471 え
昆虫たちの擬態ー昆虫の驚くべき戦略、威嚇からカムフラージュまで	海野和男	誠文堂新光社	486 う
イラストでみる世界を変えた発明	ジリー・マクラウド	ランダムハウス講談社	507 ま
しりとり・ことば遊び歌の王様	木下ひさし	岩崎書店	807 き
子どものための作文の本ー書く力が身につく1	ながたみかこ	汐文社	816 な
笑い話・落語の王様	井上典子	岩崎書店	F いのうえ
まほうの国のプリンス&プリンセス	藤真知子	ポプラ社	F ふじ
宇宙への秘密の鍵	ルーシー・ホーキング	岩崎書店	93 ホーキング
まめうしくんとあいうえお	あきやまただし	PHP研究所	E あきやま
たっちゃんまってるよ	おくもとゆりこ	アスラン書房	E おくもと
ぜんぶで100ーかぞえてごらんー	せべまさゆき	偕成社	E せべ
せんりゅうのえほん	西本鶏介編・文	鈴木出版	E にしもと

子どもと一緒に  
楽しもう！

### 落語絵本 シリーズ

川端誠 作 クレヨンハウス

ママの本棚



今、我が家ではまっているネタ？は「落語」です。今放送中のNHK朝の連続ドラマでもヒロインが落語家になり活躍する話ですが、6歳の娘と毎朝楽しみながら見ています。もともと娘が落語好きになった理由は、クレヨンハウス出版の「落語絵本」シリーズを読み始めてからです。6歳では、まだ難しく“落ち”が分からないかなーと思っていたのですが、何回も何回も読んでいくうちにその面白さを理解したようです。この頃は、読んですぐに理解してしまう本は一度読んだらすぐにあきてしまうことが多く、繰り返し読むことがありませんでしたが、落語絵本は読むたびに面白さが増すようで、かなりの回数読みました。この落語絵本シリーズは現在10冊ほど出版されていますが、その中でもお気に入りのタイトルは、『そばせい』《資料コード32079458》と『はつてんじん』《資料コード32063238》と『たのきゅう』《資料コード32064295》の3冊です。この3冊は本当によく読みました。あわせて100回くらいは読んだでしょうか？この絵本に限っては大人も楽しめるせいか、読み聞かせていても全然苦にならず、親子で一緒に笑えるという利点があります。

最近落語絵本も物足りなくなってきたので、読み物で落語の本がないかなーと探していたところ、本のリサイクル店で面白い本を見つけました。「ランラン落語」シリーズの『まんじゅうこわい』《資料コード32084892》齊藤洋／著 あかね書房の本です。これもまた、親子で笑いながら読みました。1冊に3つのおはなしが入っているので、読み聞かせにも適しています。このシリーズは墨田区の図書館に4冊所蔵していたので、他の本も是非読破したいです。親子で楽しめる「落語」皆さんも是非お試しく下さいませ。（えとよん）

★墨田区内図書館所蔵の「ランラン落語シリーズ」齊藤洋／文 高畠純／絵

『おばけ長屋』《資料コード32084925》 『そろそろ』《資料コード32086357》

『ろくろ首』《資料コード32084916》

## 新着案内ダイジェスト（一般書）

書名	著者名	出版社	請求記号
仕事がかどる！Excel 2007の技 基本編	国本温子	技術評論社	007.65 工
最短で結果が出る超仕事術	荘司雅彦	講談社	159.4 シ
和宮一後世まで清き名を残したく候ー	辻ミチ子	ミネルヴァ書房	288.4 カ
親子論。	週刊朝日	朝日新聞社	367.3 ア
連動して発生する巨大地震ー“そのとき”は確実にやってくる	ニュートンプレス	ニュートンプレス	453.0 ニ
小林カツ代の基本のおかずーかんたん！技あり！カツ代流レシビの決定版！	小林カツ代	主婦の友社	596.4 コ
有名人「都市伝説」ーミュージシャン・芸能人・漫画ヒーロー	清水将大編著	シーエイチシー	770.4 シ
夜を守る	石田衣良	双葉社	F いしだ
福袋	角田光代	河出書房新社	F かくだ
禁断のパンダ	拓未司	宝島社	F たくみ
いま伝えたい大切なことーいのち・時・平和ー	日野原重明	日本放送出版協会	F ひのはら
ラットマン	道尾秀介	光文社	F みちお
捜査官ケイト過去からの挨拶	ローリー・キング	集英社	G キング
レンブラントの夜警	ピーター・グリーンナウェイ	ランダムハウス講談社	G グリナウ

☆この新刊案内はダイジェスト(抜粋)版です。すべての新刊案内は、館内OPAC・インターネットの「新着案内」でご覧になることができます。

☆パスワードを取得されますと、館内OPAC・インターネット経由パソコン・携帯電話専用サイトにて、ご自分で資料を予約する事ができます。

## 読書案内

### 『アンダーレポート』

～平凡な日常の記憶に潜む謎～

佐藤 正午 著

集英社

2007年 12月刊

≪資料コード31255455≫

●今回ご紹介するのは、謎に満ちた本です。15年前に起きた殺人事件に「偶然」関わってしまった主人公が、あるきっかけで記憶をたどるうちに以外な真相に気づいていくというストーリーはもちろん一つの謎ですが、説明の少ないスタイリッシュな文体で、読み手が想像する部分が多いので、読者が自然に自分なりの作品世界を作り上げるような造りになっています。

著者の佐藤正午氏は、1955年長崎県佐世保市生まれ。83年『永遠の1/2』集英社≪資料コード41016674≫(後に大竹しのぶ、時任三郎主演で映画化)で第7回すばる文学賞受賞。著書に『リボルバー』集英社≪資料コード31048216≫、『Y』角川春樹事務所≪資料コード31189199≫、『5』角川書店≪資料コード31251921≫、エッセイ集に『豚を盗む』岩波書店≪資料コード61134084≫、『ありのすさび』岩波書店≪資料コード51126605≫、『sideB』小学館≪資料コード31203783≫などがあります。簡潔なのにその場の空気や質感まで伝わってきそうな文章力はさすが純文学系の作家ですね。

純文学系といえば芥川賞や直木賞を受賞した作家や文豪と言われる作家もミステリーと呼べるような作品を結構書いています。最近話題のドストエフスキーの『カラマゾフの兄弟』光文社古典新訳文庫≪第1巻資料コード31264086≫もミステリーですよ。ボルヘスやウンベルト・エーコもミステリーを書いていますし、坂口安吾の『不連続殺人事件』角川書店≪資料コード41018637≫などもあります。そういう作品を図書館で探してみるのも楽しいのではないのでしょうか。探し出すときの目印は『ザ・ベストミステリーズ』日本推理作家協会編／講談社≪2007年版資料コード31254606≫や『怪奇幻想ミステリ150選』千街晶之著／原書房≪資料コード31223632≫のようなミステリーのアンソロジーものや評論の中にも隠れていますのでこの機会にご利用ください。( 虎 )

## 隅田川の白魚のはなし

歌舞伎「<sup>さん</sup>三人<sup>きち</sup>吉三」の名せりふ「<sup>つき</sup>月も<sup>おぼろ</sup>朧に<sup>しらうお</sup>白魚の、<sup>かがり</sup>篝もかすむ春の空。」場所は深夜の大川端、現在の両国国技館前辺り。武家屋敷の植え込みの上に朧月がかかり、隅田川では白魚漁をするかがり火がゆらゆらと川面を照らしている。そこに、お嬢吉三がまんまと百両せしめてこのせりふとなる。『角川俳句大歳時記 春』角川書店《資料コード 11207788》によれば、「白魚は半透明で体長10センチほど、早春に砂の多い河口域に遡上し産卵、水温14度以上で孵化する。」とある。明治の頃までは江戸の名物で、俳句にも詠まれた。子規の句「白魚や椀の中にも角田川」。隅田川は美しいだけでなく、美味なのである。

緑図書館に「東京諸川釣案内細図」の複写がある。明治15年のものだ。それを見ると、白魚は佃島周辺、両国橋と新大橋の間、吾妻橋の上流側に白魚の印があり、隅田川を上流まで遡上していたことがわかる。佃島の漁師は11月から3月まで白魚を江戸城に献上しなくてはならなかったから隅田川を上っても漁をしていたと思われる。『江戸・老舗さんぽ』西尾忠久著／誠文堂新光社《資料コード 51027006》に、天保4年頃という同様の釣案内図が掲載されているのでご覧いただきたい。北斎の『絵本・隅田川兩岸一覽』（『隅田川絵図集覧』所収／墨田区立図書館叢書《資料コード 31106168》）には、三俣（現在、永代橋上流の隅田川大橋の辺り）で四つ手網を投じて白魚漁をする様子が描かれている。

本所竪川に住んでいた海老名香葉子さんの曾祖父は竿忠といわれた和竿の名人だ。竿忠がまだ両国の東屋で見習い修業をしていたころ、駒止橋から百本杭のあたりに朝もやのかかる中、白魚をすくって売ったという逸話が『竿忠の寝言 上』中根音吉著／つり人社《資料コード 11191587》にある。春といえばフナを探して野釣りをするのが一番とする向島の露伴先生は、「夜の隅田川」（『幸田露伴江戸前釣りの世界』所収／つり人社《資料コード 21229284》）で「春の未明には白魚すくいをやるものがある。これには商売人も素人もある。」と言い、春の夜から早朝にかけて隅田川は格別美しかったことを



「絵本・隅田川兩岸一覽」葛飾北斎（『隅田川絵図集覧』より）

述べている。明治・大正の画壇で活躍した鍋木清方は、新大橋が間もなく鉄の橋になろうとする明治末年、橋の上から一艘の船を見下ろしたときのことを「大橋の白魚」（『鍋木清方随筆集』所収／岩波書店《資料コード 31191342》）に書いている。「船へ敷いた<sup>あらびら</sup>荒筵の上で網を振ると、水晶が散るかと思えて小さい魚が零れます。魚というよりは網の<sup>しずく</sup>雫と<sup>まじ</sup>紛うような、それは白魚であったのです。」その時の感動が伝わる名文である。

『江戸味覚歳時記』興津要著／時事通信社《資料コード 11122541》に、船頭がしゃれた客とみるや四つ手網で白魚をとってサービスしたことが書いてある。船頭が「お客様、サカナが獲れましたよ」と言うと「あいよ」と盃洗を出すのがしゃれた客で、盃に白魚を泳がせて、これを箸でつまみ醤油に入れる。白魚の透きとおった体に醤油をのみこんだのが見えたらさっと口に入れて前歯で噛む。淡泊な江戸っ子好みの食べ方である。

1984年11月隅田川沿岸9区の区長会が「隅田川宣言」を発表して、隅田川再生へ向けて関係機関に要望を出し、翌年11月には隅田川・荒川28の文化・環境団体の代表が「隅田川市民サミット」を開き「隅田川宣言」を発表している。白魚が棲み、子ども達が遊び泳げる隅田川の再生を目指したものである。水質浄化と景観整備は現在に至るまですすめられ次第に隅田川の自然がよみがえりつつある。

（真津詩麻記）

# 墨田区立図書館・図書室 3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
♪3月12日(水曜日)の緑図書館の「こうさく会」は『プラバンでつくろう!』です。 ♪3月26日(水曜日)のあずま図書館の「こうさく会」は『プラ板キーホルダー』です。						1 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~
2 立「おはなし会」 14:00~	3 東・梅・横コミ 図書室休館	4	5 あ「おはなしのじかん」15:00~ 東「おはなしれっしゃ」10:30~ 東「おはなしのもり」16:00~	6 緑「小さい子どものためのおはなし会」10:30~	7 梅「おはなし会」15:00~ 横「おはなしのじかん」15:45~	8 あ「あそびとおはなし会」11:00 寺「おはなし会」10:30~ 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~
9 立「おはなし会」 14:00~	10 緑・寺・立・八 図書館休館	11	12 緑「こうさく会」15:00~ 八「おひざでえほん」11:00~	13	14 東「おはなしのじかん」15:30~ 梅「おはなし会」15:00~ 横「おはなしのじかん」15:45~	15 寺「おはなし会」14:00~ 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~
16 あ「小さい子どものためのおはなし会」11:00~ ★緑「すみだ文化講座」14:00~ 立「おはなし会」14:00~	17 緑・寺・立・八 図書館休館	18	19 あ「おはなしのじかん」15:00~ 緑「おはなしのへや」15:15~	20 春分の日	21 館内整理日 全館休館	22 八「おはなしひろば」10:30~
23 立「おはなし会」 14:00~	24 緑・寺・立・八 図書館休館	25 寺「おひざでえほん」10:30~	26 あ「こうさく会」15:00~	27	28 東「おはなしのじかん」15:30~ 梅「おはなし会」15:00~ 横「おはなしのじかん」15:45~	29 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~
30 立「おはなし会」 14:00~	31 緑・寺・立・八 図書館休館					

★「すみだ文化講座」(緑)は、一般向けの行事です。

☆行事の詳細は、各館に直接お問い合わせください。

## 緑図書館【すみだ文化講座】と資料展 3月のご案内

座談会 「次世代に引き継ぐ空襲体験」

3月16日(日)午後2時~4時 (緑図書館 3階学習室)

資料展 「東京大空襲を伝える資料展」

3月1日(土)~3月16日(日) (緑図書館 1階・3階展示コーナー)



●あずま図書館  
文花1-19-1  
電話:3612-6048  
火曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日・月曜日・祝日  
9:00~17:00

●緑図書館  
緑2-24-5  
電話:3631-4621  
火曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日  
9:00~17:00

●寺島図書館  
東向島3-34-4  
電話:3611-4610  
火曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日  
9:00~17:00

●立花図書館  
立花6-8-1-101  
電話:3618-2620  
火曜日~日曜日  
9:00~17:00

●八広図書館  
八広5-10-1-104  
電話:3616-0846  
火曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日  
9:00~17:00

●東駒形コミュニティ  
会館図書室  
東駒形4-14-1  
電話:3623-1141  
月曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日・祝日  
9:00~17:00

●梅若橋コミュニティ  
会館図書室  
堤通2-9-1  
電話:3616-1101  
月曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日・祝日  
9:00~17:00

●横川コミュニティ  
会館図書室  
横川5-9-1  
電話:5608-4500  
月曜日~土曜日  
9:00~20:00  
日曜日・祝日  
9:00~17:00

編集後記 散歩道で見かける木や植木鉢から顔をのぞかせた小さな芽に、春到来を感じる今日この頃。今月は年度末を迎え、旅立ち・締めくくり・スタートの月でもあります。様々なシーンに合わせて、図書館の資料もどうぞ活用ください。

## 新着案内ダイジェスト (参考)

書名	著者名	出版社	請求記号
日本の図書館—統計と名簿—2007	日本図書館協会	日本図書館協会	R 010.5 二
本と人をつなぐ図書館員—障害のある人、赤ちゃんから高齢者まで—	山内薫	読書工房	015.1 ヤ
人にやさしくなれる心理法則100	多湖輝	ロングセラーズ	140.4 タ
東京お墓巡り—時代に輝いた50人—	酒井茂之	日本放送出版協会	291.36 ト
最新・自由にできる選挙活動—選挙法の解釈と実践—	かもがわ出版	かもがわ出版	314.8 ジ
公共サービスが崩れてゆく—民営化の果てに—	藤田和恵	かもがわ出版	317.0 フ
日本国憲法誕生—知られざる舞台裏—	塩田純	日本放送出版協会	323.1 シ
キーワードで読み解く経済	伊藤元重	NTT出版	330.4 イ
こんなに使える経済学—肥満から出世まで—	大竹文雄	筑摩書房	331.0 オ
政府開発援助〈ODA〉白書 2007年版 日本の国際協力	外務省編集	佐伯印刷	333.8 オ
ここがおかしい日本の人事制度—職務給制への転換—	風早正宏	日本経済新聞出版社	336.4 カ
法人税申告書の書き方がわかる本—経理処理から各種別表の作成、提出まで	小谷羊太	日本実業出版社	336.9 コ
Q&A平成20年度税制改正の改正点早わかり—速報版—	山下勝弘	セルバ出版	345.1 ヤ
過労死の労災申請—過労死?と思ったら読む本	諏訪裕美子	自由国民社	364.5 ス
1億人必携年金ハンドブック	長谷川陽子	新日本出版社	364.6 ハ
日本子ども資料年鑑 2008	母子愛育会日本子ども家庭総合研究所	KTC中央出版	R 367.6
権利擁護相談事例集—財産侵害・借金・虐待への対応—	大國美智子編著	中央法規出版	369.2 オ
生活保護vsワーキングプア—若者に広がる貧困—	大山典宏	PHP研究所	369.2 オ
Q&A児童虐待防止ハンドブック	児童虐待問題研究会編著	ぎょうせい	369.4 ジ
日本の子ども家庭福祉—児童福祉法制定60年の歩み—	高橋重宏監修	明石書店	369.4 タ
江戸の教育力	高橋敏	筑摩書房	372.1 タ
学校大改革品川の挑戦—学校選択制・小中一貫教育などをどう実現したか	若月秀夫編	学事出版	373.2 ワ
入門特定健診・保健指導—メタボ対策の制度を知ろう—	ぎょうせい	ぎょうせい	498.8 コ
工業統計表—品目編—平成17年	経済産業省	経済産業省	R 505.9 ケ
川—隅田川—	岩波書店編集部	岩波書店	517.2 イ
偽装建築国家	岩山健一	講談社	520.9 イ
銭湯遺産	町田忍写真・文	戎光祥出版	521.6 マ
食品産業統計年報 平成19年度版	食品産業センター	食品産業センター	R 588.0 シ
どこに住む?東京—駅周辺生活便利ガイド 住みたい街が必ず見つかる!	昭文社	昭文社	590.0 ド
自分の展覧会を開こう—貸画廊教本 貸画廊データ2008—	ギャラリーステーション	ギャラリーステーション	706.9 ジ
読売報道写真集 2008	読売新聞東京本社	読売新聞東京本社	748.0 ヨ
志ん生全席落語事典—CD&DVD691—	保田武宏	大和書房	779.1 コ
志ん生の食卓	美濃部美津子	アスペクト	779.1 ココ
大相撲力士名鑑 平成20年度	「相撲」編集部編	ベースボール・マガジン社	788.1 オ
大相撲人間おもしろ画鑑	半藤一利	小学館	788.1 ハ
横綱の品格	双葉山(時津風定次)	ベースボール・マガジン社	788.1 フ
1週間で実践論理的会話トレーニング	高島康司	アスカ・エフ・プロダクツ	809.2 タ
常用字解	白川静	平凡社	R 811.2 シ
〈図解〉まるわかり時事用語—世界と日本の最新ニュースが一目でわかる!	ニュース・リテラシー研究所編	新星出版社	814.7 二
明暦江戸大絵図—明暦3—4年頃—	之潮編集部編	之潮	L T1M
水害実況之記念—(明治43年東京下町の大水害実況の写真集)—			L S46 閲覧制限

★朝日新聞・日刊工業新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞の縮刷版もございます。